

令和４年第７回
清瀬市まちづくり委員会議事要旨

【開催日時等】

日時：令和４年７月２２日（金）午後６時から８時まで

場所：清瀬市役所４階研修室

【出席委員】

菊谷委員長、関根副委員長、朝倉委員、井澤委員、上村委員、有働委員、大森委員、佐合委員、佐々木委員、関委員、竹内委員、田鹿委員、花岡委員、早坂委員（オンライン）、前川委員、望月委員、山村委員、柳瀬委員

事務局：シティプロモーション課事業担当課長、市民協働係主事

【配布資料】

第７回まちづくり委員会次第

202207-1 【追加修正版】スケジュール(案)

202207-2 条例運用調査(案)

202207-3WSチラシ

202207-4 まちづくり提案審議Gフローまとめ版_2022.7.7

202207-5 チラシ掲載情報

202207-6 【参考】25 まちづくりフォーラム

【議事】

1 開会

委員長挨拶

2 事務局より

（１）配布資料の確認

（２）第６回まちづくり委員会議事要旨の確認
修正なし

3 前回の振り返り

副委員長より説明

- ・WSについて
- ・まちづくりフォーラムについて
- ・市民提案の審議について

4 スケジュールについて

事務局より説明

意見なし

5 条例運用調査について

条例運用審議グループより説明

〈意見等〉

委員長 調査案については本日のグループワークで精査する。

前はまちづくりの観点から調査対象を幅広く考えていたが、調査対象を限定した形で事務局から案が示されている。

委員 まちづくり基本条例には附属機関について適切に運用されているかを審議することだけではなく第8条に基本構想への参画について規定がある。

附属機関について条例が適切に運用されているかの審議も大切だが、総合計画についてもまちづくり委員会で適切に運用されているか検討すべきではないか。

委員長 対象を限定したこともあるため、調査についてはグループワークで検討してほしい。

調査について、意見がある場合は事務局に伝えてもよい。

6 8月WS開催について

WSグループ委員から説明

- ・ランチ交流会とWSの二部制とした。
- ・申し込み方法は個人情報の取り扱いを考慮し市のフォームを活用
- ・WSから参加することも可能
- ・対象年齢は18歳以上29歳以下（高校生を除く）

〈意見等〉

委員 コロナの感染者が増えている状況でランチ交流会を実施することに不安がある。WSを中心に考えた方がよいのではないか

委員 ランチ交流会とWS会場が離れている。WS会場でお弁当を食べる等でもよかったのではないか。

委員長 イベント中止の決定は市の方針に従う。事務局と状況を見ながら検討する。

7 提案審議について

提案審議グループ委員からフローチャートの更新について説明

(1) 委員提案

No.13 からNo.17 まで提案者より説明

提案者より各提案について担当部署案件と考えていると意見表明があった。

委員長が委員全体に各提案を担当部署案件とすることについて確認した。

〈審議結果〉

No.13 「市民のだれもが提案しやすく提案数が増えるには(511 地域コミュニティの活性化)」 → シティプロモーション課

No.14 「子供たちや市民が外で安全安心に遊べる公園(312 子育て支援、414 公園の整備、511 地域コミュニティの活性化)」 → 水と緑の公園課・道路交通課・シティプロモ

ーション課

No.15「清瀬市発のスタートアップ支援(132 起業支援事業)」 → 男女共同参画センター

No.16「清瀬市は東京？」 → シティプロモーション課

No.17「清瀬にあるキンラン、ギンランを救おう！（421 自然環境の保全）」 → 水と緑の公園課

(2) 市民提案

副委員長より市民提案の内容が今後の広報に影響することからNo.4・5から審議してはどうかという提案があった。

反対意見なし。

委員長より提案の概要を説明。

提案の内容が市民提案の募集に係る内容であり、まちづくり委員会でも検討している内容であったため、No.4・5は提言ではなく担当部署案件とした。

〈審議結果〉

No.4「ホームページに記載されている「市民提案募集中」に係わる提案」 → シティプロモーション課

No.5「広報に係わる提案」 → シティプロモーション課

8 グループワーク

(1) 条例運用審議グループ

- ・調査対象について確認をした
- ・根拠と目的の記載内容について整理が必要
- ・調査結果に対する評価の内容の改善が必要

(2) WSグループ

- ・当日の対応スケジュール
- ・まちづくりフォーラムについて

(3) 提案審議グループ

- ・委員提案はフローチャートを活用し自己判断することで時間短縮できるのではないか。

9 その他

(1) まちづくりフォーラムについて

WSグループより説明

(2) ラジオ企画について

提案委員よりラジオをとおした広報について説明

- ・まちづくり委員会の活動
- ・まちづくりWSについて

(3) コロナ対応について

事務局より説明

- ・国や都は強い行動規制はしていないため、市としても感染防止対策の徹底について注意喚起するが禁止することはない。
- ・市のコロナ対策本部会議が開催され方針が決まるが不定期開催である。
- ・コロナの対応について進展があったらすぐに伝える。

(4) 傍聴者の対応について

事務局より説明

意見等なし

<対応方針>

- ①事務局が管理する。
- ②運営員会に参加している委員には配布する。
- ③全体会議において、委員全員に配布しない。
- ④傍聴者の感想等を知りたい委員には事務局に申し出、事務局から提供する。

10 閉会

次回 令和4年8月26日(金) 午後6時～8時 市役所研修室